



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリーテーマ

2022-23年度 第2650地区スローガン



「感動、感激、そして感謝」



鯖江ロータリークラブ会長方針
『わくわくと感動と
思いやりの心で
奉仕しよう』
会長 大橋 良史

第3029回
10/14(金)

10月第2例会

点鐘:12:35

テーマ 「マレーシアについて」
米山奨学生
卓話 チ ケンフォン 君

第3030回
10/21(金)

10月第3例会

点鐘:12:35

わくわくする例会 文化芸術プログラム
歌・ピアノ
廣比 知徳 様

第3031回
10/28(金)

10月第4例会

点鐘:18:30

創立記念夜間例会
会場 料亭天狗楼

10/14(金)

第3029回

4つのテスト

出席率 81.3%

鯖江商工会議所 4階大ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

本日のリモート出席者

野中 敏昭 会員

ロータリーソング

我等の生業

桑原 重之
ソング副委員長

会長の時間

大橋 良史 会長

今月は米山月間ということで チ・ケンフォン君に卓話をいただきます。楽しみにしています。

さて、今月29日にインターシティミーティングが小浜でございます。ホストクラブは若狭RC。第1部の基調講演は「地元特産物を活かした探究活動」というテーマで、若狭高校の小坂康之先生がご講演されます。

失礼な言い方ですが、少し地味な講師の方だと思って調べてみますと、へしこを科学的に研究して「へしこ博士」とまで言われている方でした。

福井を代表する発酵食品の「へしこ」ですが、「へしこ」のおいしさについて、これまで科学的に理由を解明されたことはなかったそうです。「へしこ」づくりにはいくつものルールがありますが、それらの多くは、つくり手たちが引き継いできた伝承技術で、生きるための知恵として、淡々と続けられてきた奇跡の営みです。

そんな「へしこ」の不可解な謎に疑問を持ち、「サバへしこ」の製造技術と品質形成を自ら研究、博士号まで取ってしまったのが、福井県立若狭高等学校で教師を務める、小坂康之さんです。

「へしこ」を探究すればするほど、昔の人のすごさを目の当たりにする、という小坂さんです。先人に学ぶことの大切さ、そこから得た多くの知識を、より良い形で地域に還元できるような努めていらっしゃいます。福井の代表的郷土食「へしこ」をきっかけに、多方面で新たな可能性を導き、地域全体が変わろうとしています。

IMでは、きっとそんなお話が聞けると思います。コロナが第5類相当に位置づけられたら懇親会をする予定でしたが、IMの懇親会は開催しないということで、登録料の5,000円は発生しないのですが、せっかくの若狭ですので、わくわくIMツアーと題して、バスでIMに参加して、その後は小浜の民宿でふぐを食べ帰ろうと企画しました。会費は7000円です。

IMに登録されていない方も参加されたいという方は、後5~6名は余裕がありますので、野呂幹事までご連絡ください。

以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

野呂 和夫 幹事

先週の理事会報告です。



1. 本年度の目玉事業である、ワクワクするドローン体験教室事業12月10日(土)13:00~に決定。場所:ユール鯖江(勤労青少年ホーム)水落町2丁目。詳細案内・協力依頼等は改めてします。

2. 設立記念夜間例会10月28日(金)18:30~場所:天狗楼。詳細のご案内と、参加・出席の確認についても近日中に行います。

3. IMについて。先週もご案内しました、若狭RCがホストクラブの小浜文化会館で13:00から行われるIMです。懇親会が中止になったため、登録料もなくなり、追加出席ができます。IM終了後に、鯖江クラブ独自の懇親会も計画しています。懇親会あるなら行くという話を、家庭会合で聞いたような記憶もございます。まだ出席の届けをされていない方も、野呂まで参加したい旨のご連絡をください。よろしくお願ひします。

委員会報告

梅田 吉臣 親睦委員長

10月28日(金)18:30~設立記念夜間例会を行います。出欠の案内を回しましたので、ご返答よろしくお願ひします。



詳しい内容は、お手元に届いていると思いますが、後ろの方にも置いてありますので、お手に取っていただけたらと思います。

よろしくお願ひします。

米山奨学生

卓話 チ ケンフォン 君 テーマ 「マレーシアについて」



地区・米山副委員長、武生府中RC 大刀 隆雄 様
ロータリー米山記念奨学事業豆辞典の「よくあるご質問」に、よくある質疑応答が書かれていますのでご覧ください。

「ロータリーの友10月号」に、『佐古ウズビ』さんという、西アフリカのマリという国から日本へ来られて、京都大学で奨学生となった京都北ロータリークラブでお世話になった方です。その時のカウンセラーは、小野内悦二郎さんで、佐古さんが日本人女性と結婚するとき、どうしても人種が違いますから、親御さんを説得されたという風にお伺いしています。佐古さんは、今年の3月まで京都精華大学の学長をされ、現在、京都北ロータリークラブの会員となって日本に残り、ご活躍されています。

『周 順圭』さんは、東京工業大学、そして東京大学大学院に進まれましたが、その時にも奨学生として世話になり、その後アメリカに渡ってアメリカのシリコンバレーを拠点に、ハイテクベンチャーを創業する若者を支援する事業を立ち上げられ、成功されております。50年経った現在、その恩に報いようと中国と日本とアメリカの教育機関へ寄付をされました。日本への寄付が50万ドル、日本円に換算しますと6500万という金額です。

身近なところでは福井キャンソンの『玉木 洋』さん。Facebookに掲載された内容を話します。玉木さんは、学生を世話するのに熱心で、2011年に終わられた中国の『周』さんという方は、母国へ帰られ、その後結婚された時に、結婚式の招待状を玉木さんに出している程です。

また、2009年に終わったベトナムの『トランベア』さん。この方がベトナムへ帰られた時にクラブの数人かで、ベトナムへ訪問いたしました。その時に、その『トランベア』さんとその前に奨学生として世話をしていた方の2カップルと食事をされ、その後、ハノイゴルフ場を楽しんだり、ベトナムの観光地を案内してもらったりということで交流を深めたこともfacebookに載っております。

私のクラブの『サンチュウ』さんという方。20年ほど前にうちのクラブで世話をし、その後音沙汰なかったのですが、校友会の事務局を通して連絡があり、日本へ行くので、一度訪問したいということで、2019年の12月の例会に家族で出席されました。

本来ならば奨学生と世話クラブの連絡が密になるのが正常なのですが、連絡が来ないからそれで切れてしまうじゃなく、世話を受けた奨学生にしてみれば、世話になった感謝の気持ちは持っています。それが50年経って多額の寄付をする行為になるか、あるいはいろんな形で交流を進めるか、そんなことはそれぞれの事情によって変わってくると思いますが、これから、チ君も終わったら、ぜひとも、年に1回ぐらいはクラブと、それからカウンセラーの方に近況報告をしていただきたい、あるいは家族と訪問するといった活動をしていただきたい。これで米山小学の事業について理解を深めていただくための卓話とさせていただきます。



卓話者：チ・ケンフォン 君
テーマ：「マレーシアについて」

自己紹介をいたします。自分の名前は、チは苗字で、そしてケンフォンは名前です。皆様、私のことを『チ』と呼んでください。誕生日は11月なので、もうすぐ25歳です。出身地はマレーシアのイポーです。現在、福井工業

大学で建築土木工学科の土木コースを専攻しています。四年生ですので、卒論研究を進めています。

父親の仕事は建築関係の自営業で、住宅のリノベーションのような仕事に携わっています。そして、母親は主婦ですが、最近飲食店でアルバイトを始めたようです。最後に兄は普通のサラリーマンです。

私の趣味はバスケットボールをすることです。小学校時代からずっとやっていましたので、自分の腕にはちょっと自信があります。また、家にいる時はよくユーチューブで様々な動画を見ている。後は料理を作るのが好きですので、いつも自炊しています。最後、体を鍛えるために、週2~3回くらいジムに行っています。

初めて日本にきたのは2018年の4月です。東京で1年間、日本語コースを受講し、1年後の3月に卒業しました。その後に福井工業大学に入り、3年間大学

での勉強をしてきました。また、3か月前に『川田建設』の内定をいただいた為、来年の4月から正社員として働く予定です。

現在の目標は卒論研究を完成させることと技術士補を資格を取得することです。そして、これからの一年間に日本語能力試験一級や土木施工管理技士などを挑戦したいと思います。

マレーシアはタイとシンガポールの真ん中に位置しており、日本からマレーシアの首都、クアラルンプールまでかかる時間は飛行機でおよそ7~8時間です。マレーシアは二つの部分から成り立ちます。それは西にあるマレーシア半島と東マレーシアです。人口は3270万人で、大体日本の人口の4分の1くらいです。その中にマレー系が69%、中華系が23%とインド系が7%を占めています。国ではよく3大民族と呼ばれています。また、国土面積は33万平方キロメートルで、首都はクアラルンプールです。一番使われている言語はマレー語、その次は中国語、英語やタミル語です。マレーシアでは信教の自由があるので、国民が自分の宗教を持っていますが、マレー人だけはほぼ強制的にイスラム教に入らされています。それ以外の民族は自分の宗教を選べます。例えば、中華系が仏教に、インド系がヒンドゥー教に入っています。もちろんキリスト教を信じている中華系とインド系の人もいます。

マレーシアの名物料理と言えば、ナシレマッドだと思います。Nasilemakという名前の意味は油ご飯です。Nasilemakに欠かせないものはサンバルというインドネシア風のチリソースです。一般的にはご飯とソースをバナナの葉でピラミッドの形にして販売しています。値段に関しては100円から500円までのものもあります。使ってる具材によって値段も変わります。

マレーシアの名所も紹介したいと思います。マレーシア人の中に周知の避暑地はgentinghighlandです。山の上にある観光地ですので、とても涼しく気持ちいい場所です。または、カジノや広い遊園地があるため、大人も子供にも向いています。おすすめです。

ロータリークラブに入ってからもうすでに半年間経ちました。これまでに本当に豊富な経験をしてきました。奨学金をもらう前は、生活を維持するために、いっぱいアルバイトをしなければならぬので、なかなか旅行に行けなく、日本の文化も体験できませんでした。しかし、今はバイトの時間をできるだけ減らして、やりたかったことを実行するつもりです。また、これまで参加したロータリークラブのイベントがとても楽しかったです。初めて体験したことがいっぱいあります。例えば、みんなと一緒に山登りをする、6月に行った最終夜間例会のような宴会に招待されることや祇園祭に参加し、浴衣を着ることなど。毎回大切な経験や思い出をつくることができました。しかし、私にとって一番楽しいのは皆様とお喋りする時間です。皆様との会話を通して日本のことについてより一層理解できるようになりました。このような経験を将来の糧にするつもりです。ロータリークラブの一員になって、皆様と出会ったことにいつもありがたく感じています。奨学生としてあと半年しかありませんが、残りの時間を大切にしたい、皆様と楽しく過ごしていきたいと思っています。

にににBOX報告

大橋 良史	会員	米山奨学生大刀さんようこそ。チ君の卓話よろしくお祈りします
野呂 和夫	会員	チ・ケンフォン君の卓話を楽しみに
酒井 雅憲	会員	〃
岡本 圭子	会員	チさんをお迎えして 先週はお休みですすみませんでした
齋藤 多久馬	会員	チ・ケンフォンさんの卓話に期待して
梅田 吉臣	会員	卓話楽しみです
吉田 俊博	会員	チ・ケンフォン君の卓話に期待して
小淵 洋治	会員	〃
浅野 秀代	会員	〃
窪田 健一	会員	チ君今日よろしく
幸道 森市	会員	大刀様 毎年ご苦労様です
佐野 直美	会員	大刀米山地区委員をお迎えして チ君の卓話楽しみです ファイト
岩尾 顕治	会員	先週の浅野会員の卓話が素晴らしいので
黒田 敏夫	会員	結婚祝いをいただいた



ニコンニコ箱発表
幸道 森市
ニコンニコ委員長